

平成21年度 臨時理事会議事録メモ

期 日 平成21年10月24日(土) 10:00～

場 所 敷島公園陸上競技場会議室

1 開 会

2 あいさつ 森副会長

3 出席確認 理事総数54名 出席29名、委任 7名 計36名

4 報告事項

(1) 日本陸連関係(理事長)

群馬陸上競技協会法人化についての動きがある。群馬陸協に当てはめた時の問題点等を検討して、現実に即した対応を考えたい。

議長選出

森副会長 議長就任

5 協議事項

第1号 ニューイヤ－駅伝2010 審判員ウエアについて

(理事長)

- ・5者会議のときに、運営資金が厳しくなったので、博報堂から、「審判員ウエアは支給できない」という事で考えて欲しいという話があったと、実業団連合から報告があった。ボランティアについては、TBSが制作費の中で考えたいという那覇市であった。
- ・冬の大会やロード競技、駅伝すべてに使える、審判ウエアを作ったらどうか、それを3年から4年使用して更新するのではいかがかと言う話を理事会でさせてもらった。
- ・9月に、ミズノ、アシックス、アディダスにウエアについて提案するように依頼したところ、ミズノ、アシックスから提出された。しかし、今年間に合わせるためには、在庫が間に合わないということであった。
- ・ミズノの提案：今までのアディダス社のウエアと同じようなもの。マークを入れて8千円程度か。
- ・アシックスの提案：ダウンコートだが、デザイン的にどうか。マークを入れて1万円程度か。
- ・マークは、日本陸連が現在決めているもので「JAAF GUNMA」を胸に入れる。

(大谷理事：伊勢崎)

- ・他のロード競技大会では、ウェアの支給状況はどうなっているのか。

(理事長)

- ・現在では、箱根駅伝と岐阜の女子駅伝とN Y 駅伝のみである。岐阜についても、支給されない可能性がある。

(大谷理事：伊勢崎)

- ・ウェアが支給されないということについて、審判の意識改革が必要になるかもしれない。

(理事長)

- ・今のコースになってから、群馬陸協会員全員で競技運営をしたいという考えで、コース審判員を増やした。県警もコース審判員の数減らすなということで、ウェアの数が増えている。陸協審判員数は、300人から500人に増えている。
- ・箱根はコースが往復であることと、中継所が少ないので、審判員数は、うちよりも少ない。N Y 駅伝以外の大会では、総勢200名ほどの審判員でやっている。ウェアが支給されないと審判員が減るという事実があると寂しい話だが、審判員が減ったときの対応も考える必要がある。
- ・N Y だけの審判ではなく、ウェアをそろえて、冬のロード競技等への審判員をして欲しい。
- ・今年のみ、何を着ていてもOKとして、選手が通過する間は、通常の審判服(紺ブレザー、グレースボン)で行うという考えもある。

(森副会長)

- ・1年間かけて検討するのがいいと思う。今回のN Y 駅伝のみ風除け用に安いのを作ったらどうか。

(古井戸理事：多野)

- ・やはりそろった支度で審判をしたほうがいい。

(清水理事：高崎)

- ・高崎は、朝7時集合で寒いことビル風が吹くので風対策のためにも、上着が欲しい。

(事務局)

- ・支給するためには、費用が必要であるが、現状では、そのような予算立ては困難である。審判員の自費購入か、安価なものを考えるしかない。

(理事長)

- ・2009年以前のウェアは、スポンサーとの契約上、今回来ているのがTVに移ったりするのはまずい。

(大谷理事：伊勢崎)

- ・今年ががまんして来年そろえるか、どこからか予算立てをして何かを支給するかどちらかだ。

(理事長)

- ・京都の駅伝も寒いので、薄いものから厚いしっかりしたものを審判員が購入して着ている。群馬陸協もいいものを着てしっかり審判をしたい。

(古井戸理事：多野)

- ・大澤知事がスターターをしているし、群馬県も主催の一員なので、県からウエアの分補助金を出してもらうのはどうか。

(理事長)

- ・すでに県から運営補助金として、500万出ている。そこからは、出せない。
- ・中継と走路員は外で大変であるので、TBSがつくる、自主整理員のウエアと同じか悪いものでも文句が出ないなら、元旦当日の審判員手当ての2千円を使って作ることも可能ではあるがいかがか。

(大谷理事：伊勢崎)

- ・来年いいものをつくるとして、審判員手当てをウエアで支給すると考えればいいのだから、間に合うならつくるのもいい考えだ。

(海野副会長)

- ・県スポーツ振興事業団に、先の冬季国体に使用したウエアが保管してある。数は相当数あるのでそれを借りることも検討してもいいのではないか。

(理事長)

- ・審判員手当て(2千円)でつくる。体協から借りる。の2案でいかがか。

(森副会長)

- ・11/7の正副会長理事懇親会と11/8の県民大会の日に決めることでいかがか。

承認

第2号 その他

- ・東日本女子駅伝のメンバーは資料のとおりでよろしいか。承認
- ・都道府県男子駅伝の監督は、上武大学の花田勝彦氏にしたい。承認
- ・都道府県女子駅伝の監督は、今までどおり常磐高校の高木氏である。承認

6 閉会